

小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

2021年度

法人名	暮らしネットえん	代表者	小島 美里	法人・事業所の特徴	地域に根ざした事業所を目指している。これまで暮らしてきた家族や地域での人間関係を大切に、利用者の希望に添って生活の継続をしていただけるようつとめている。小規模多機能型介護の特性を活かし、出来る限り柔軟に対応して利用者やご家族を支えている。職員間では情報の共有、互いの質の向上に努めている。民家改修型の建物で、家庭的な雰囲気を感じている。利用者、ボランティア、職員が共に過ごす時間が心地よいと感じられるよう努力している。
事業所名	多機能ホームまどか	管理者	菅 嘉子		

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	2人	1人	4人	0人	1人	2人	0人	3人	1人	14人

項目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の確認	<ul style="list-style-type: none"> <li>民生委員との連携で改善ができそうな問題が生じた場合、積極的に民生委員と連絡を取って、一緒に問題に取り組んでみる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>緊急連絡先カードに担当民生委員を記入する欄を作った。現在連携が必要な人は記入している。事業所には新座市の民生委員一覧表を置き、住所と照らし合わせて、担当者を知る事ができるようにしている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>エコマップの中にぜひ民生委員も入れて欲しい。</li> <li>民生委員と一緒に動きたいと思っている。行政からは「そこまでやなくていい」と、言われるけれど、そう思っている人が多いはずだ。</li> <li>「個人情報…」と言われることが多く、民生委員としての活動が思うようにできない。</li> <li>スタッフの意見：個人情報もあるので本人、そして家族に同意を得て民生委員と連携をとりたい。</li> </ul>	<p>本人、家族に民生委員は守秘義務があることを伝え、同意を得る。そのうえで事業所から民生委員に情報を伝え連携をとり一緒に利用者の在宅生活を支えていく。</p>
B. 事業所のしつらえ・環境	<ul style="list-style-type: none"> <li>“狭い”というハード面は否めないが、その中でも居心地よく感じてもらう努力をしている事実をきちんと伝える。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>感染防止の対策を講じながら、少人数で過ごした。事業所の出入りも最小限にしたため、日頃の取組様子はまどか通信を通して発信した。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>まどか通信を毎月拝見して、様子がわかった。</li> <li>コロナで人の出入りの制限は必要。</li> <li>まどかは鍵がかかっている。利用者の出入りの状況などを、まどか通信を使って伝えていくことが必要なのではないか。まどかでの対応をまどか通信でPRしていくとよいかも。</li> </ul>	<p>運営推進会議で利用者の事例やまどか通信を使い様子や対応を説明し理解してもらう。</p>

C. 事業所と地域のかかわり	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域の人に認知してもらうために、まどか通信を町内会や公民館に掲示していただけるようお願いする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・毎月まどか通信を発行して近隣にポストイン、町会に届けている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・石神集会所の掲示板に掲示してあった。</li> <li>・まどかが知られていないのが問題なのは。</li> </ul> <p>以前はまどか通信をお店に貼らせてもらっていたが、閉店し減ってきている。</p> <p>町内会役員にはまどか通信を配り知ってもらっているがその他の住民には周知されていないのではないか。</p>	<p>地域の人に認知してもらうために、まどか通信を町内会や公民館、周辺のお店に掲示していただけるようお願いする。</p>
D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取り組み	<ul style="list-style-type: none"> <li>・本人の暮らしを支える取り組み事例をまとめる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・運営推進会議の他、まどか通信や総会資料に掲載している。</li> </ul>	<p>まどか通信で地域の方が利用者を支えてくれていることを載せるのはどうか。運営推進会議においても伝える。</p> <p>本人、家族が大丈夫なら民生委員に担当者会議に参加してもらうのはどうか。</p>	<p>利用者、そして家族に了承をとり民生委員にサービス担当者会議に参加してもらう。</p>
E. 運営推進会議を活かした取り組み	<ul style="list-style-type: none"> <li>・運営推進会議で出た意見に対して、改善を目的に行なったことを文書化して丁寧に報告する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・運営推進会議自体が書面開催となり、書面で活動等が伝わるよう努力した。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・書面（開催報告書）で報告されていた。</li> </ul>	<p>利用者を地域の方が支えている事例をまどか通信にのせ、運営推進会議でもその内容を発表する。</p>
F. 事業所の防災・災害対策	<ul style="list-style-type: none"> <li>・引き続き防災訓練の参加を呼びかける。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・10月に少人数で実施。おととしまでは地域に呼びかけたがコロナ以降は控えている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・コロナの為、地域の人を交えての防災訓練はしていない。</li> </ul>	<p>コロナ含む感染症の状況を見ながら引き続き防災訓練の参加を呼び掛ける。</p>